



期待リターン追求型 投資助言サービス

市場先導型コース紹介



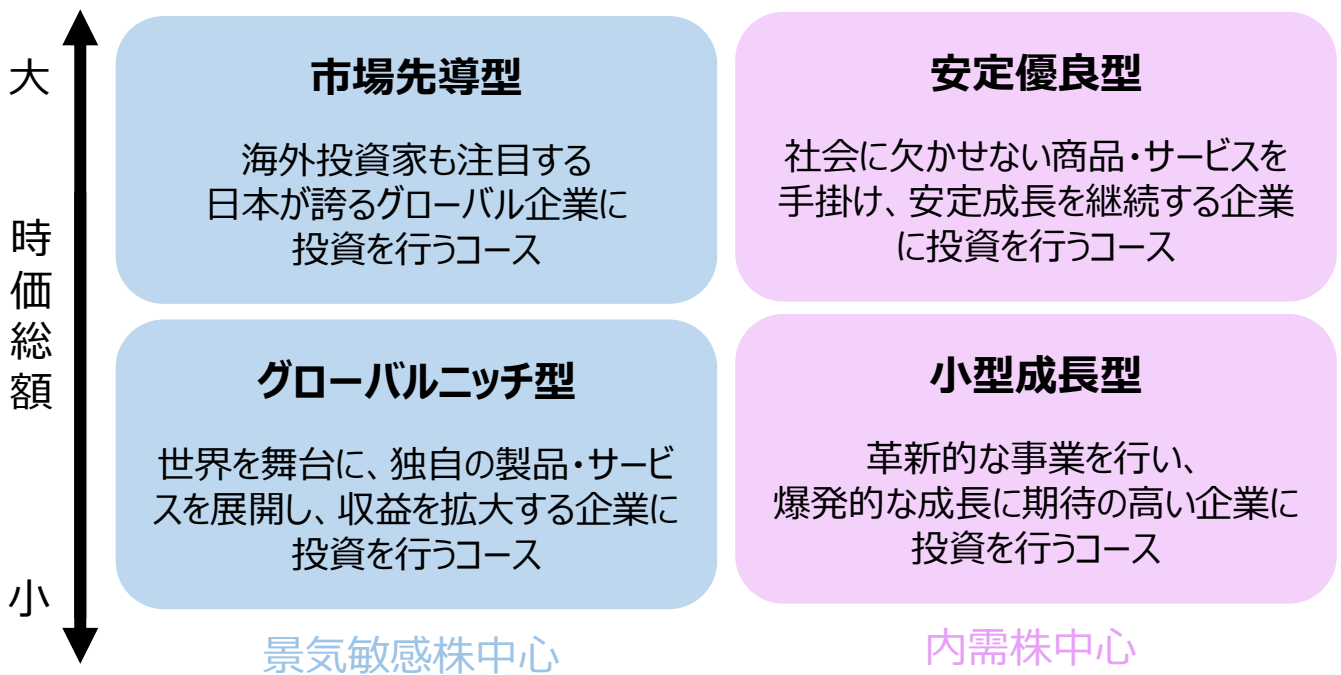
関東財務局長（金商）第2747号



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

■ 当プランにおける4つのコースの特徴

期待リターン追求型プランには、推奨する銘柄が異なる以下の4つのコースがございます。1つのコースに集中投資を行って短期間での資産の大幅増を狙ったり、各コースを組み合わせることでリスクをコントロールしたりと、市場環境やご余力に応じた取り組みが可能です。



～参加コース例～

《例1》Aさん(投資金800万円・75歳)の場合

安定的に資産を増やしながらも、資金の一部ではリスクを取って大幅高も狙う方針。4つのコースに参加した上で、個別での運用相談も活用しながら、長期保有も視野に入れる銘柄と短期間での値上がりを狙う銘柄を選別、同時に運用して資産を形成。

《例2》Bさん(投資金400万円・57歳)の場合

NISA枠を活用した投資を検討。安定優良型コースでコツコツ資金を増やしながら、グローバルニッチ型コースにも同時に参加し、世界経済成長の恩恵も狙う方針に。

《例3》Cさん(投資金200万円・38歳)の場合

現役世代のCさんは資金を追加しながらの資産形成が可能。現在の投資金では、大幅な増加を狙うため、小型成長型コースに集中投資。

■ なぜ今、市場先導型コースが期待できるのか

市場先導型コースは、海外投資家も注目する「日本が誇るグローバル企業」に投資するコースです。今、その対象企業には複数の追い風が重なっています。

海外投資家の買いが続き、なお買い余力も大きい



2026年に入り海外投資家の日本株買いが加速しています。それでも世界の運用資金に占める日本株の比率はなお低く、本格的な資金回帰はこれからとの見方もあります。流動性が高く世界で戦える大型グローバル企業は、その受け皿になりやすい銘柄群です。

企業改革と株主還元の強化が続く



東京証券取引所による資本効率(PBR・ROE)の改善要請を背景に、増配・自社株買い・情報開示の強化が一段と進んでいます。「株数が減りROEが高まる」流れは長期化が見込まれ、規模が大きく改革余地のある大型企業ほど、市場からの見直し(再評価)の恩恵を受けやすい局面です。

円安と世界需要が「稼ぐ力」を後押し



円安が定着し、海外売上比率の高いグローバル企業の収益を押し上げています。AI・半導体をはじめとする世界需要の拡大も追い風となり、価格決定力を背景にした利益成長が株価を支えると考えられます。

足元では短期的に値動きが荒くなる場面もありますが、中長期では上昇トレンドが続くとの見方が市場の中心です。

市場先導型コースは、こうした追い風を受けやすい大型グローバル企業を厳選してご案内します。将来の成果を保証するものではありませんが、長期マネーの流れが続くと見込まれる今こそ、その恩恵を狙う妙味が期待されます。

■ Aプラン(24銘柄契約-100万円) 運用シミュレーション

運用プラン設計		想定 勝率	1取引期待値	プラン終了時 想定損益
平均利益率	10%	50%	50,000円	1,200,000円
平均損失率	-5%	55%	65,000円	1,560,000円
想定投資金	200万円	60%	80,000円	1,920,000円
推奨銘柄数	24銘柄	65%	95,000円	2,280,000円
想定取組期間	360日間	70%	110,000円	2,640,000円
		75%	125,000円	3,000,000円

※当プランでは「平均利益+10%」「平均損失-5%」「平均保有日数10営業日」を目標として運用を行います。勝率が一定であっても、継続して取引を行うことによって、大きな利益を追求できるプラン設計です。

投資金ごとのプラン終了時想定利益

(単位：円)

	50%	60%	70%	80%	90%	95%
600,000	360,000	576,000	792,000	1,008,000	1,224,000	1,332,000
800,000	480,000	768,000	1,056,000	1,344,000	1,632,000	1,776,000
1,000,000	600,000	960,000	1,320,000	1,680,000	2,040,000	2,220,000
1,250,000	750,000	1,200,000	1,650,000	2,100,000	2,550,000	2,775,000
1,500,000	900,000	1,440,000	1,980,000	2,520,000	3,060,000	3,330,000
2,000,000	1,200,000	1,920,000	2,640,000	3,360,000	4,080,000	4,440,000
3,000,000	1,800,000	2,880,000	3,960,000	5,040,000	6,120,000	6,660,000
5,000,000	3,000,000	4,800,000	6,600,000	8,400,000	10,200,000	11,100,000

※色のついている部分は顧問料回収(プラン終了時の収益がプラス)を意味しています。

■Bプラン(16銘柄契約-100万円) 運用シュミレーション

運用プラン設計		想定 勝率	1取引期待値	プラン終了時 想定損益
平均利益率	12%	50%	62,500円	1,000,000円
平均損失率	-7%	55%	86,250円	1,380,000円
想定投資金	250万円	60%	110,000円	1,760,000円
		65%	133,750円	2,140,000円
推奨銘柄数	16銘柄	70%	157,500円	2,520,000円
想定取組期間	360日間	75%	181,250円	2,900,000円

※当プランでは「平均利益+12%」「平均損失-7%」「平均保有日数15営業日」を目標として運用を行います。勝率が一定であっても、継続して取引を行うことによって、大きな利益を追求できるプラン設計です。保有期間が長期化する分、Aプランに比べて勝率が高まりやすい傾向がございます。

投資金ごとのプラン終了時想定利益

(単位：円)

	50%	60%	70%	80%	90%	95%
600,000	240,000	422,400	604,800	787,200	969,600	1,060,800
800,000	320,000	563,200	806,400	1,049,600	1,292,800	1,414,400
1,000,000	400,000	704,000	1,008,000	1,312,000	1,616,000	1,768,000
1,500,000	600,000	1,056,000	1,512,000	1,968,000	2,424,000	2,652,000
2,000,000	800,000	1,408,000	2,016,000	2,624,000	3,232,000	3,536,000
2,500,000	1,000,000	1,760,000	2,520,000	3,280,000	4,040,000	4,420,000
3,000,000	1,200,000	2,112,000	3,024,000	3,936,000	4,848,000	5,304,000
5,000,000	2,000,000	3,520,000	5,040,000	6,560,000	8,080,000	8,840,000

※色のついている部分は顧問料回収(プラン終了時の収益がプラス)を意味しています。

■ アナリストチームのご紹介

当プランでは、経験豊富なアナリストチームが市場を分析し、推奨銘柄を厳選してご案内します。



吉田 和広

ポートフォリオマネジャー

大手証券・最大手オンライン証券を経て、機関投資家部門（ホールセール）の立ち上げやシンガポール拠点設立を主導。2022年より日系証券の運用部でポートフォリオマネジャーとして運用業務に従事。



江口 裕臣

テクニカルアナリスト (CMTA®)

元機関投資家や経験豊富なファンドマネージャーから培った知識を基に、市場動向の予測と個別銘柄の分析を数多く手がけるテクニカルアナリスト。



遠藤 悠市

アナリスト

祖母の影響で学生時代に日本株投資を開始。証券会社・投資顧問会社を経て2019年に当社分析者へ。モメンタム分析やIPO・セクター分析を得意とする。



峯岸 恭一

証券アナリスト (CMA) ・テクニカルアナリスト (CMTA®)

総合鉄鋼メーカーへの勤務の経験を活かし鉄鋼・自動車市場の分析を得意とする。統計学に基づく銘柄選定を行い、AI関連資格も保有するデータアナリスト。



石塚 由奈

証券アナリスト (CMA) ・テクニカルアナリスト (CMTA®)

国内外株式・為替で経験を積んだ当社唯一の女性アナリスト。LINE公式など各コンテンツに累計7,000名以上、Xフォロワーは3万人を超える。



■ お申込み・お問い合わせ

まずはお気軽にご連絡ください。専門のスタッフが、お客様のご状況をお伺いします。



お電話

03-4221-5583

お問い合わせ専用ダイヤル
平日 9:00～19:00



Webフォーム

jioinc.jp/contact

24時間受付



**LINE
公式アカウント**

QRコードからお友だち追加



■ 会社概要

会社名	日本投資機構株式会社（Japan Investment Organization）
所在地	〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-2-27 秀和九段富士見町ビル3F
登録番号	関東財務局長（金商）第2747号
電話番号	03-5212-1812
事業内容	投資助言・代理業（投資顧問業）、投資用ソフトウェアの制作販売

■ 重要事項・リスクについて

本資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資勧誘や売買を推奨するものではありません。投資助言サービスは将来の運用成果や利益を保証するものではなく、過去の実績は将来の成果を示すものではありません。株式投資は株価変動・流動性・発行体の信用状況等により損失が生じるおそれがあり、その損失がお客様の負担となる場合があります。ご契約の際は、契約締結前交付書面の内容を十分にご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身の責任において行ってください。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization